

令和3年度 経営発達支援計画

事業評価・検証委員会報告書

小規模事業者事業の持続的発展を図ることを目的に、商工会・商工会議所が、小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援することや、地域活性化につながる展示会開催等の面的な取組を促進するため、小規模事業者の技術の向上、新たな事業分野の開拓、その他の小規模事業者の経営の発達に特に資する伴走型企業支援計画を「経営発達支援計画」として経済産業大臣が認定する仕組みが導入された。

板柳町商工会では「経営発達支援計画」を策定の上申請を行い、平成31年3月15日付にて、経済産業大臣より認定を受けた。

そこで、計画に基づき実施した事業について評価・検証するための「事業評価・検証委員会」を開催した。(5カ年計画の3年目)

(1) 構成委員

No.	役職名	氏名
1	委員長 板柳町商工会 副会長	会津 秀悦
2	副委員長 21あおもり産業支援センター プロジェクトマネージャー	山田 貴弘
3	委員 板柳町役場 産業振興課 課長	小枝 秀博
4	委員 青森県商工会連合会 広域支援課 課長	山田 剛

他 事務局長：諏訪浩徳、経営指導員：佐藤春彦、伊藤由希子

(2) 実施日時

令和4年3月25日(金) 11:00~12:00

(3) 実施場所

板柳町商工会館1階

(4) 実施内容

- ・委嘱状交付
- ・経営発達支援計画の具体的な内容と計画値並びに実績値の詳細説明・報告
- ・委員からの意見
- ・評価表の記入

(5) 内容詳細

◎経営発達支援計画の具体的な内容と計画値並びに実績値の詳細説明・報告
事務局で作成・集計した各事業の資料に基づき、すべての事業について実績説明を行った。

◎委員からの意見

- 1) 地域ブランド「板柳の太鼓判」について、応募締め切りを過ぎてから「申請したかった」との声が聞こえていたか、今後も第2回の審査会はあるのか。
- 2) コロナ禍で販促活動ができていないが、オンライン形式での商談会も開催されているので、次年度は積極的に販促活動に誘導して行ってほしい。
- 3) コロナ禍で思うような活動ができなかったと思うが、次年度はアフターコロナを見据えて活動を行って行ってほしい。

◎評価表の記入

委員による評価結果は次項掲載。

(6) 検証結果及び所見

以上の検証・議論の結果を以下に集約する。

- (1) 廃止となる事業等
該当なし
- (2) 改善、見直しが必要な事業
該当なし